

旧生活家庭館解体工事における土壌の アスベスト除去完了と解体工事の再開について

旧生活家庭館解体工事におけるアスベストの不適切処理により生じた、アスベスト含有土壌の除去が完了したため、解体工事を再開します。

1 アスベスト含有土壌の除去について

(1) 経過

- 令和2年5月 建物周辺の表層土壌等5cmをすきとり除去
除去後の調査により、一部範囲でアスベストの残留が確認されたため再処理
- 令和2年6月 全てのエリアにおいて土壌にアスベストが含有していない事を確認

(2) 除去後の調査

第三者専門機関（一般社団法人石綿含有建材調査者協会）により、アスベストが含有されている土壌等を除去した後の表層土壌を採取、ふるい分けにより均質化した試料を作成したうえで、「建材製品中のアスベスト含有率測定方法（JIS A 1481-1~4）」による分析を行った結果、除去後の土壌にアスベストが含有されていない事が確認されました。

（調査結果の詳細は裏面参照）

2 今後の対応

今後、大集会室、本館などの建物本体のとりこわしを行い、令和2年9月末までに工事を完了させることを目標に工事を進める予定です。

現在、現場内に厳重に保管しているアスベストが含有された土壌については、特別管理型最終処分場へ搬出します。

参考【これまでの経緯】

- 令和元年9月 旧生活家庭館解体工事においてアスベストの不適切な処理が発覚
工事を即刻中止し、アスベスト飛散防止の隔離措置等を実施
- 令和元年10月 建物周辺の粉じん濃度環境測定によりアスベストが飛散していない事を確認
- 令和元年12月 金属屋根材を一時仮置きした玄関屋根の堆積物にアスベストが含有している
ことを確認
- 令和2年1月 大集会室のアスベスト除去工事の再開
建物周辺土壌等のアスベスト調査を実施
- 令和2年3月 大集会室のアスベスト除去の完了
建物周辺の表層土壌及び堆積物にアスベストの含有を確認

土壤検査結果

令和2年5月26日採取土壤

	調査エリア	試料重量 (g)	アスベスト重量 (mg)	%	アスベスト種類
1	大集会室西側・北側	82	0	0.00000	不検出
2	北東部排水口	21	0	0.00000	不検出
3	大集会室玄関前周辺	10	0	0.00000	不検出
4	大集会室南側	87	0.46	0.00053	クロシドライト

令和2年6月10日採取土壤

(調査エリア4でアスベストが検出されたため、土壤等の除去の対策を再度行った後の再調査)

	調査エリア	試料重量 (g)	アスベスト重量 (mg)	%	アスベスト種類
4	大集会室南側	64	0	0.00000	不検出

※調査方法

「建材製品中のアスベスト含有率測定方法(JISA 1481-1~4)」による

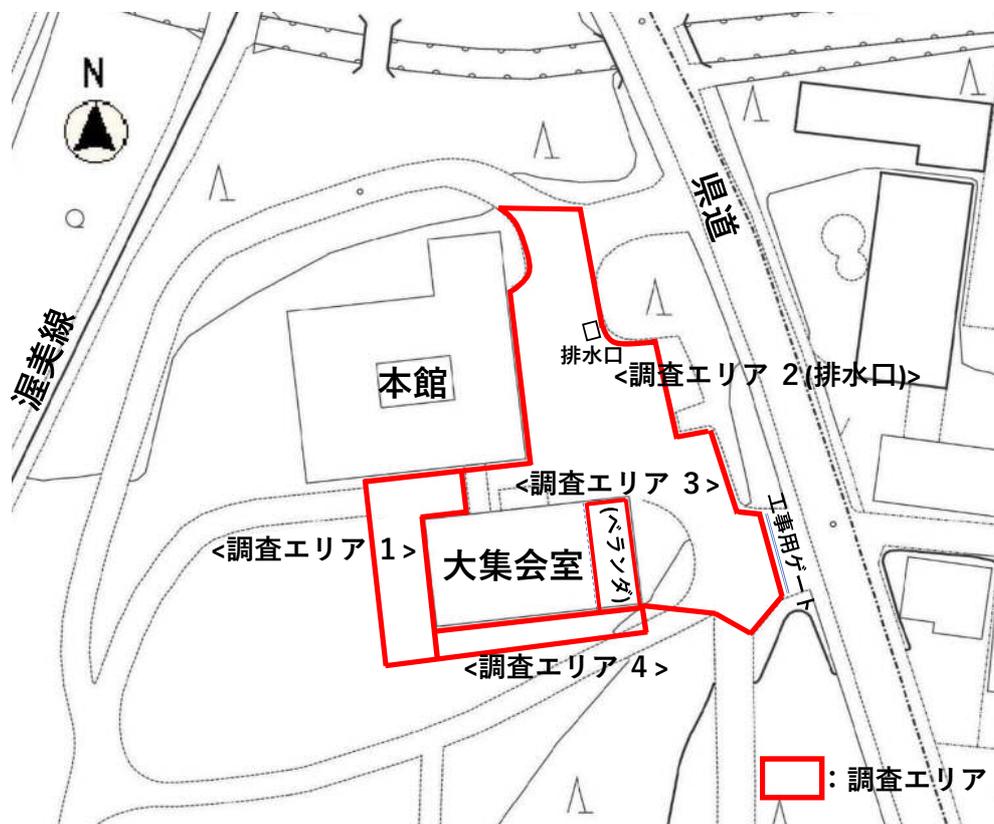


図1 試料採取箇所